千歳　一連の処理の行程　　（令和５年４月～令和６年３月）

受け入れ

廃プラスチック類：　179.01 t
木くず：　188.73 t
金属くず：　215.38 t
ガ陶くず：　1.64 t
廃電気機械類：　125.12 t
複合廃棄物：　236.93 t

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類の破砕施設
許可番号　千保衛第４３９－４号

廃プラスチック類：　179.01 t
木くず：　188.73 t
金属くず：　215.38 t
ガ陶くず：　1.64 t
廃電気機械類：　125.12 t
複合廃棄物：　236.93 t

合計処理量：　946.81 t

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 廃プラスチック類 | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 166.98 t |
| 木くず | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 14.23 t |
| 紙くず | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 0.00 t |
| 金属くず | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 7.83 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 207.44 t |
| ガ陶くず | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 1.64 t |
| 廃電気機械類 | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 38.19 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 86.73 t |
| 複合廃棄物 | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 72.94 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 162.76 t |

石狩　ASR資源化工場管理施設
木くず、繊維くずの破砕施設
許可番号　石環生第２７２１号

木くず：　177.92 t

石狩　RPF工場
RPF（廃プラスチック類、紙くず、木くず）の製造施設

木くず：　177.92 t

RPF
→再生後の有価物：道内製紙メーカーへボイラー燃料として売却

木くず：　177.92 t

苫小牧支店
汚泥（廃乾電池に限る。）、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類の選別施設
廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずの破砕施設
許可番号　胆環生第５８８－５号

廃プラスチック類：　11.03 t
木くず：　1.89 t
金属くず：　0.11 t
廃電気機械類：　0.16 t
複合廃棄物：　1.17 t

合計処理量：　14.36 t

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 廃プラスチック類 | | | | |
| | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 11.03 t |
| 木くず | | | | |
| | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 1.89 t |
| 金属くず | | | | t |
| | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 0.05 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 0.06 t |
| 廃電気機械類 | | | | t |
| | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 0.06 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 0.10 t |
| 複合廃棄物 | | | | t |
| | → | 中間処理後の廃棄物 | ：自社管理型埋立処分場 | 0.44 t |
| | → | 再生後の有価物 | ：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却 | 0.73 t |

廃プラスチック類：　0.00 t
紙くず：　0.02 t

廃プラスチック類、紙くずの圧縮施設

廃プラスチック類：　0.00 t
紙くず：　0.02 t

廃プラスチック類　→　RPF原料として売却　0.00 t

紙くず　→　再生後の有価物　：道内製紙メーカーへ製紙原料として売却　0.02 t

廃プラスチック類
（廃発泡スチロール）：
0.12 t

廃プラスチック類（廃発泡スチロール）の破砕・溶融施設
0.12 t

廃プラスチック類（廃発泡スチロール）：樹脂原料として売却　0.12 t

受入量：　946.95 t

処理前保管量　0.00 t
処理後保管量　9.84 t

持出量：　951.16 t